

さいたま文化発信プロジェクト「空想するさいたま」

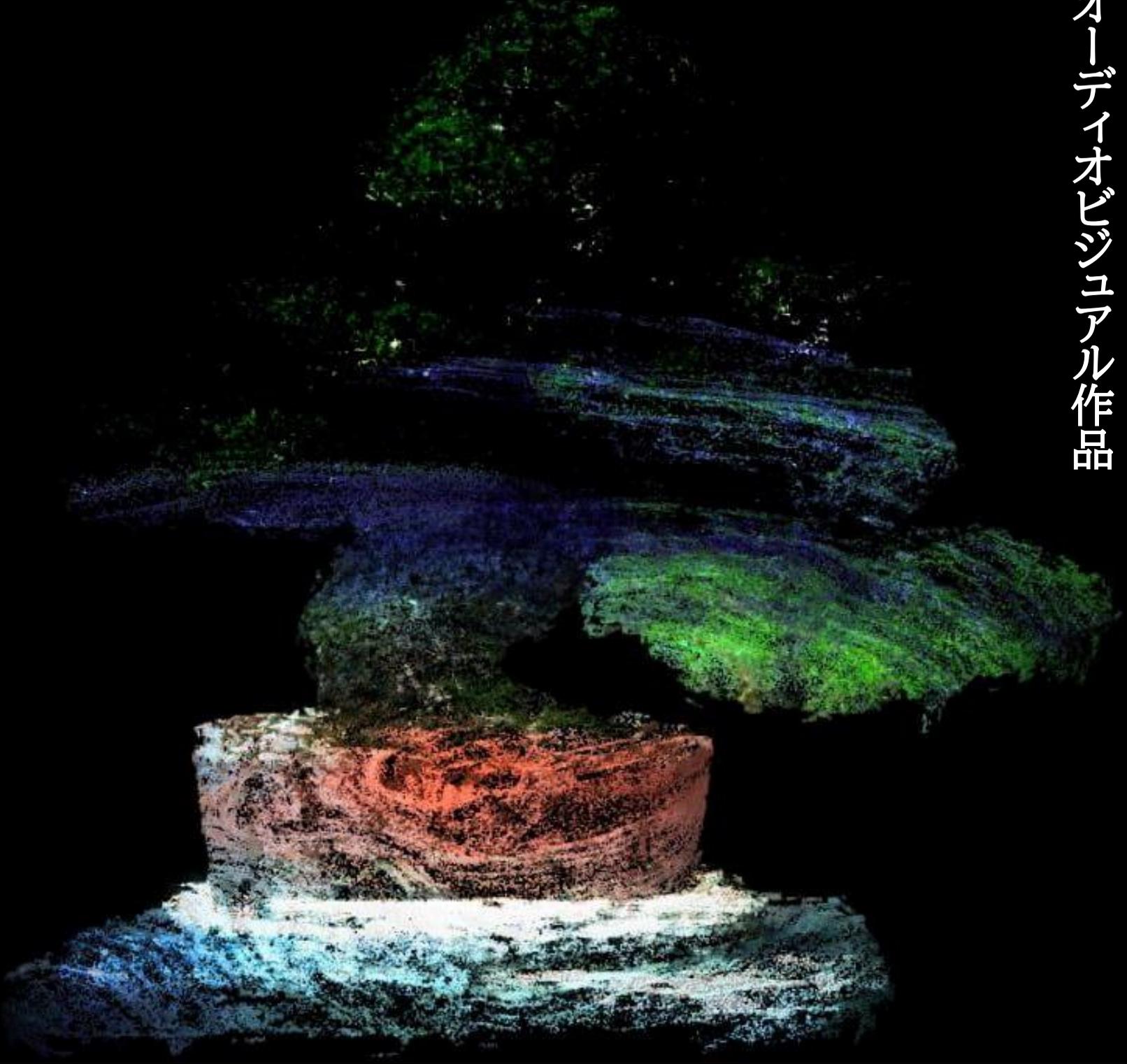


Sleeping Memory

レオニード・ズヴォリンスキー

「盆栽」がテーマの

オーデイオビジュアル作品



2025.

2/8 (土) - 2/16 (日) 10:00 - 17:00

※2月8日(土)15:00～関連イベントのため要申込み、2月14日(金)は19:30まで開館。

会場：盆栽四季の家(さいたま市北区盆栽町267-1)

入場無料、申込み不要

※入場者多数の場合は、一時的に入場制限を行う場合があります。
※関連イベントは定員制、要申込(詳細は裏面をご確認ください)。

アーツカウンシルさいたまでは、さいたま市の文化資源をテーマにデジタル作品を制作し、

さいたま市の魅力を市内外に発信するプロジェクト「空想するさいたま」を実施しています。

今回は、「盆栽」をテーマにしたオーディオビジュアル作品“Sleeping Memory”の展示を行います。

植物の情報伝達を見える化する研究に着想を得て、盆栽の知覚からさいたまの都市の記憶を「映像」や「音」で表現します。

作品が来場者の動きでリアルタイムに変化する様子もお楽しみいただけます。

ぜひお気軽にお越しください。



レオニード・ズヴォリンスキー(作曲家)

Leonid Zvolinsky

モスクワ音楽院作曲科首席卒業、リトフンチンテレビ・ラジオ大学音響映像芸術サウンドプロデュース科修了。

現在、東京藝術大学大学院音楽研究科(音楽音響創造)在学中。

Max、Arduinoなどの様々なアルゴリズムやシステムを取り入れた現代音楽やニューメディア・アートに取り組むとともに、人の聴覚特性や音の錯覚効果と芸術への応用に関する研究を行なっている。

WEB:<https://www.leonidzvolinsky.com/>

「空想するさいたま」とは

当事業は、令和5年度に東京藝術大学キュレーション教育研究センターと共同で、若手のクリエイターやキュレーターを対象に、さいたま市の文化資源である「盆栽・漫画・人形・鉄道」から着想したデジタル作品プラン・キュレーションプランの公募を行い、入選したプランについて、アーツカウンシルさいたまが伴走支援しながら1年をかけて作品を制作するプロジェクトです。

また、実現した作品は、市内外に発信することで、さいたま市の新たな魅力を開拓します。

- 関連イベント -

アーティストによる作品説明および“Sleeping Memory”パフォーマンス版の上演

本作品と「記憶」に関する身体表現、ミュージックがコラボレーションしたパフォーマンスです。

日時：2025年2月8日(土) 15:30~17:00(15:00受付開始)

出演：レオニード・ズヴォリンスキー、生命の躍動(ふくいさほ、midorim)

定員：15名(無料)

申込み：2025年1月7日(火)10:00申込み開始

右記二次元コードよりお申込みください。



生命の躍動

音楽アーティストmidorimと身体アーティストふくいさほとで結成したユニット【生命の躍動】。2023年より活動を開始。お互いの感覚を、実験的に表現していきます。

【主催・お問い合わせ】

アーツカウンシルさいたま(公益財団法人さいたま市文化振興事業団内)

〒336-0024

さいたま市南区根岸1-7-1 さいたま市文化センター4階

TEL:048-767-5350(火~土 9:00~17:00、日・月・祝日休み、月曜日が祝日の場合、火曜日も休み)

MAIL: artscouncil@saitama-culture.jp

WEB:<https://saitama-culture.jp/aboutus/>



令和6年度 文化庁
文化芸術創造拠点事業